

# いばらキラキラ 抱点だより

Vol.6  
11

編集・発行  
関東農政局茨城県拠点地方参事官室

〒310-0061 茨城県水戸市北見町1-9  
TEL: 029-221-2185 Email:ibaraki\_sangi1@maff.go.jp

2025年11月28日



今月のいばらきスナップ 

## CONTENTS

- <TOPICS>
- 常陸大宮市主催「有機農産物マッチング商談会」に出席
  - 当拠点HPIに『統計分析 地域のデータ』を公開しました！
  - 茨城県拠点副地方参事官の一口径メモ、第4回
  - 米の消費動向・水田政策に係るアンケート調査にご協力ください！
- <EVENT>
- 「見える化」研修会を開催します！ [申込受付中](#)
  - 令和7年度「全国ジビエフェア」開催！ [申込受付中](#)
  - 「GREEN×EXPO 2027全国連携プログラム」[随時募集受付中](#)

## TOPICS

### 常陸大宮市主催「有機農産物マッチング商談会」に出席

有機農産物の販路拡大を目的とした「有機農産物マッチング商談会」が行われ、県内外から市場関係者や企業など有機農産物に関心のある42名が参加しました。

午前中は有機農産物の圃場（カモスフィールド：小松菜、JA常陸アグリサポート：人参）を見学して意見交換が行われました。



【左】  
カモスフィールド  
見学の様子

【右】  
JA常陸アグリサポート  
見学した人参の圃場

午後からは常陸大宮市「道の駅かわプラザ」において、オーガニックビレッジを宣言した常陸大宮市、笠間市及び石岡市の生産法人等から生産している有機農産物の説明や展示があり、その後の商談会では、生産法人の各テーブルにバイヤーが次々と訪れ、熱心に商談と意見交換を実施しました。



【左】  
かわプラザでの様子

【右】  
かわプラザにおける  
有機農産物の展示

関東農政局では、今後とも有機農業の推進に向け、周知を図って参ります。

※オーガニックビレッジ宣言とは、「自治体が地域全体で有機農業に取り組むことを宣言する制度」です。

県内では、常陸大宮市、笠間市、石岡市及びかすみがうら市（令和7年3月28日時点）が宣言しています。

## TOPICS

# 当拠点HPに『統計分析 地域のデータ』を公開しました！

『統計分析 地域のデータ』では、農林水産省が公表している統計データを用い、茨城県内農業の現状を見える化したグラフや地図を掲載しています。

他にも、農林水産省で作成しているデータの分析サイトをまとめた、便利なリンク集も掲載していますので、ぜひご活用ください。

また、農林水産省が公表しているデータについて、県内のこんなデータや市町村のあんな分析データが「あったらいいな」等ご要望がありましたら、『茨城県拠点地方参事官室分析担当』までお気軽にご相談ください！

茨城県拠点分析担当 TEL：029-221-2185



地域のデータ

こちらのコーナーでは、農林水産省が公表している統計データを用い、県内農業の現状を見える化したグラフや地図を掲載しています。また、農林水産省で作成しているデータの分析サイトをまとめた便利なリンク集も掲載していますので、併せてぜひご活用ください。



統計分析  
地域のデータ



茨城県拠点HP ➡

## TOPICS

# 茨城県拠点副地方参事官の一言メモ

第4回／全5回

## 「国民一人一人の食料安全保障・持続的な食料システム(新たな基本計画)」

令和7年4月11日に、新たな食料・農業・農村基本計画（以下「新たな基本計画」）が閣議決定されました。

本稿では、今回策定された基本計画の内容について、全5回でお届けします。

今回は、新たな基本計画に位置付けられた

### 「食料安全保障・食料システム」について紹介します。

国民一人一人の食料安全保障を確保していくには、食料を生産・加工し、消費者まで送り届ける必要があります。このため、食料の生産から消費に至る各段階の関係者が有機的に連携した「持続的な食料システム」を構築します。

また、平時からの食品アクセスに加え、食料供給が不足するなどの不測時の食品アクセスを確保します。

具体的には、

- 食料システムの関係者の連携を通じた、食品等の持続的な供給のための取り組みの促進などによる食品産業の持続的発展を図る
- コストの明確化、消費者理解の醸成などを通じた食料システム全体での合理的な費用を考慮した価格形成の推進
- 食品アクセスを確保するため、ラストワンマイル物流の確保、フードバンク等の食料受入・提供機能の強化などを行っていきます。

新たな食料・農業・農村  
基本計画のポイント



新たな食料・農業・農村  
基本計画における主な  
目標・KPI



橋本副地方参事官

## TOPICS

# 米の消費動向・水田政策に係る

## アンケート調査にご協力ください！



令和9年度（2027年度）から実施する水田政策の見直しに向けては、消費者の皆様を含め、関係者の皆様の幅広い意見を聞くことが不可欠です。

このため、消費者の皆様を対象に、米の消費動向・水田政策に係るアンケート調査を実施します。

農林水産省HP



### 【主な調査項目】

- 米の価格上昇に伴う消費量の変化
- 国内の米の生産量に対する考え方
- 毎月の米の購入量
- 家庭でストックしている米の量や消費の仕方など

### 回答〆切日

令和7年12月19日（金曜日）まで

回答フォーム



以下URL又は右の二次元コードよりアンケートにご回答ください

（アンケートURL）

<https://forms.office.com/r/GaGBHcS6sW> (外部リンク)

## EVENT

# 「見える化」研修会を開催します！申込受付中

## 「みえるらべる」で環境にやさしい農産物をPRしませんか？

農林水産省は、農産物の環境負荷低減の取組の「見える化」を推進しています。今般、「見える化」の取組を更に拡大するため、生産者、流通・小売事業者、JA・地方自治体職員等を対象とした研修会をオンラインで開催します。

本研修会では、「見える化」の基礎、実際の算定シートの入力方法の説明だけでなく、先進的に「見える化」に取り組む生産者・事業者の取組をご紹介します。

### 開催日程

#### ●第2回

対象：生産者、JA・地方自治体職員向け  
日時：令和7年12月9日（火）14時00分から

#### ●第3回

対象：生産者、JA・地方自治体職員向け  
日時：令和7年12月10日（水）14時00分から

見る × 選べる  
みえるらべる



参加申込入力  
フォーム  
(外部サイト)



詳細は  
農林水産省HP  
をチェック！



### 申込〆切日

第2回：令和7年12月8日（月）12時  
第3回：令和7年12月9日（火）12時

## EVENT

# 令和7年度「全国ジビエフェア」開催！

農林水産省は、ジビエを有効活用する取組を推進するため、ジビエを扱うフェア協賛飲食店等の情報を全国ジビエフェア特設サイトで紹介し、「ジビエを食べたい！買いたい！」機運を盛り上げ、全国的なジビエの消費拡大を図ります。（事業実施主体：株式会社ぐるなび）



### フェア開催期間

令和7年11月1日(土)～令和8年2月28日(土)

## EVENT

# 「GREEN×EXPO 2027全国連携プログラム」 ~みどりをはぐくむ明日のために~

「GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラ

ム」は、令和9年に神奈川県横浜市で開催さ

れるGREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧

会）のテーマに沿った、全国の花・緑・農・

食に関連するイベントや体験プログラム等を

ご登録いただき、花と緑のあふれる暮らしの

実現、気候変動対策や生物多様性の確保など

の社会的な課題解決等への貢献を目指す取組

です。

是非、みなさまが取り組む花・緑・農・食

に関連するイベントや体験プログラム等をご

登録ください。

登録いただいた活動では「GREEN×EXPO

2027全国連携プログラム公式ロゴマーク」を

使用いただけます。



みどりをはぐくむ  
明日のために



食と農で明日をつくる

「GREEN×EXPO 2027  
全国連携プログラム」▶  
の詳細はこちらから



農林水産省HP

## TOPICS

# 広報紙アンケートにご協力ください！

今後の広報紙づくりの参考とさせていただきま

すので、ぜひ率直なご意見をお寄せください。

こちらのアンケートフォームよりご回答ください。

<https://forms.office.com/r/4rn7F5DvcY>



地方参事官ホットライン ☎ 029-221-2185

農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などがございましたら  
お気軽に地方参事官ホットラインまでお問い合わせください。  
また、広報紙に関するご意見等もお待ちしています。



お問合せフォーム 茨城県拠点HP

